

試料明細書

〔カーテン、布製ブラインド、暗幕〕
〔どん帳、舞台幕、工事用シート〕

記入例：布製ブラインド（織物） 赤字

防炎対象物品等の種類		布製ブラインド	
商品名又は銘柄		〇〇〇〇	
製造会社名（生産国名）		△△△株式会社（日本）	
イ	素材・混用率	ガラス繊維 58% ポリ塩化ビニル 42%	
	組 織	綾織	
	番手又は織度	たて 165Tex	よこ 165Tex
	密 度	たて 18 本/インチ	よこ 14 本/インチ
	基布以外の素材	なし	
	質 量	550 g/m ² （複合製品の場合は総質量）	
整 理 加 工 〔染色・樹脂加工など〕		・機能加工（消臭・抗菌・防汚・撥水等）を行っている場合は、機能加工名称、加工剤名、加工処方を明記すること 機能加工を行っていない場合は「機能加工なし」と明記すること 機能加工なし	
ロ	防 炎 薬 剤 名	「防炎薬剤成分表」に記載のとおり (薬剤の商品名及び主成分の化学品名と組成%を「防炎薬剤成分表」に必ず明記すること)	
	防炎処理の工程	・防炎加工時の防炎薬剤の薬液濃度或いは付与濃度を明記すること ・防炎加工方法（浸漬法・染色同時加工法・パッドスーム連続法等）を明記すること ・防炎加工時の処理時間及び温度を明記すること ポリ塩化ビニル樹脂に練り込み	
洗 たく 等 の 種 類		イ 水洗い洗たく及びドライクリーニング ロ 水洗い洗たく ハ ドライクリーニング ニ 洗たくなし ホ 温水浸漬	
備 考		ガラス繊維にポリ塩化ビニルをコーティングした糸を製織 プリント加工	

注 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 製造会社が日本以外の場合は、生産国名を（ ）内に記入すること。
3 防炎素材製品はイ欄のみ、後加工品はイ欄・ロ欄とも記入すること。
4 洗たく等の種類は、イ～ホのうち必要なものを○で囲むこと。